

事業報告書

第68期



平成16年度

自平成16年4月1日
至平成17年3月31日

 **奥村組**
OKUMURA CORPORATION

証券コード:1833

株主のみなさまへ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の第68期（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）の営業概況についてご報告申し上げます。

当期のわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加や輸出の伸長など概ね緩やかな回復基調で推移しましたが、後半に入り海外経済の減速や原油価格の高騰など不安を残す展開となり、依然として先行き不透明感を払拭できない状況が続きました。

建設業界においては、公共投資の減少にともなう建設投資全体の縮減、過当競争に起因する収益の圧迫など、引き続き熾烈な競争下に置かれました。

当社におきましては、受注面では、官公庁部門が前期を約18.3%下回りましたが、民間部門では同約13.2%増加し、両部門の合計額は前期をやや上回る約245,183百万円となりました。

損益面では、不動産事業等売上高を含む総売上高が約225,543百万円と前期に比べ若干増加しましたが、完成工事総利益率が前期を約1.3%下回る約11.3%に低下し、営業外収支の黒字幅が拡大したものの、経常利益は前期を約20.5%下回る約4,763百万円となり、特別利益の固定資産売却益等により当期純利益には前期を約4.7%上回る約3,761百万円を計上しました。

なお、当期の株主配当金につきましては、会社をとりまく環境が依然として厳しい折から、諸般の情勢を勘案し、前期と同様1株につき9円とさせていただきます。

わが国経済は緩やかな回復が当面継続するとの見方も多いようですが、建設業界は公共投資が削減傾向にあることにより、原材料価格も高止まりし民間設備投資意欲の減退懸念を払拭できないことなど受注面でマイナス要因があり、厳しい経営環境が続くことが予想されます。

官需中心の土木事業の好転が難しい状況下においては、民需中心の建築事業の競争力強化および収益力向上は喫緊の課題であり、建築新生プロジェクトを立ち上げ、展開しているところであります。

営業面では免震技術、超高層住宅技術等の優位技術を積極的に活用し、競争力の強化を進めるとともに、ブランド力の向上に努めてまいります。

収益面では、個別案件のコストダウンやVE提案に全社ノウハウを傾注するしくみを一層強化、確立し、これを通じて価格競争力の向上につなげてまいります。

組織運営面では、営業分野と技術分野にわたるマネジメントを統括して推進し、総合力の発揮による顧客ニーズへの機動的な対応を図ってまいります。

当社は経営の基本方針を堅持しつつ、時代の趨勢、経営環境の変化に柔軟かつ迅速に対応して経営基盤の強化を図り、株主の皆様のご期待とご信頼に応えるべく、全力を挙げて取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年6月

取締役社長

奥村 太加典





業績の推移

最近3事業年度における受注高、施工高(出来高)および完成工事高の推移

(単位 百万円)

	第66期 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	第67期 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	第68期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
新規受注高	230,464	242,816	245,183
施工高(出来高)	249,585	206,097	249,191
完成工事高	302,881	216,048	222,135

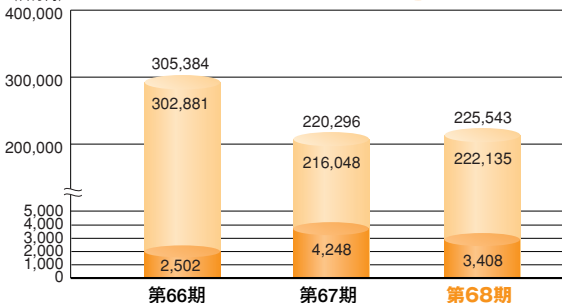
最近3事業年度における売上高、経常利益および当期純利益の推移

(単位 百万円)

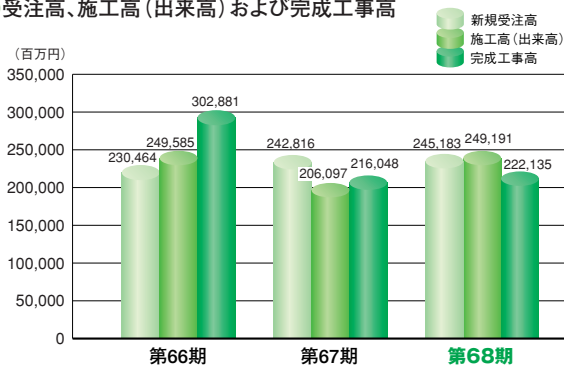
	第66期 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	第67期 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	第68期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
売上高	305,384	220,296	225,543
経常利益	3,864	5,991	4,763
当期純利益	△1,654	3,593	3,761

●売上高

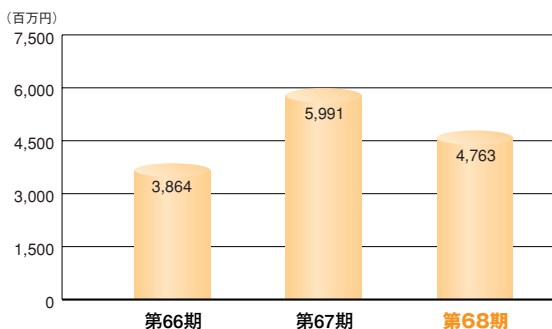
(百万円)



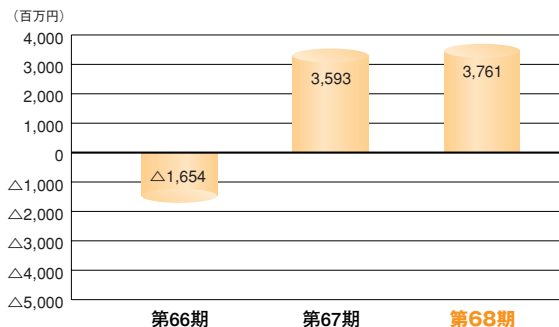
● 受注高、施工高(出来高)および完成工事高



● 経常利益



● 当期純利益





主な完成工事・受注工事

▲ 当事業年度中の主な完成工事



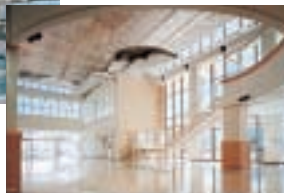
▼武蔵野レジデンス
【一番街、貳番街】
(東京都国分寺市)



▲田村市常葉行政局 (福島県田村市)



◀有川港多目的
ターミナル鯨賓館
(長崎県南松浦郡)



[表紙] さわらびガーデンモール八幡
【一番街、二番街、三番街】(北九州市八幡東区)



▲ガーデンヒルズ
千里中央
(大阪府豊中市)



▲SJ51工区～SJ53工区（内回り）トンネル工事
(東京都豊島区)



▲東北新幹線
八甲田トンネル工事
(青森県青森市)



当事業年度中の主な受注工事

受注先	工事名称	工事場所
大阪府	寝屋川流域下水道飛行場南増補幹線 (第3工区) 下水管渠築造工事	大阪府八尾市
日本道路公団	東名阪自動車道高針工事	名古屋市名東区
国土交通省	斐伊川放水路神戸堰改築第1期工事	島根県出雲市
東札幌1条地区市街地 再開発組合	東札幌1条地区市街地再開発事業施設 建築物新築工事	札幌市白石区
特定医療法人沖縄徳洲会	沖縄南部徳洲会病院移転新築工事	沖縄県島尻郡
コーナン商事(株)	ホームセンターコーナン相模原小山店 新築工事	神奈川県相模原市



財務諸表

貸借対照表

(単位 百万円)

科目	前期 平成16年3月31日現在	当期 平成17年3月31日現在
資 産 の 部		
流動資産	323,953	317,096
現金預金	112,587	70,181
受取手形	8,118	5,730
完成工事未収入金	45,068	60,490
未成工事支出金	101,931	122,564
未収入金	26,284	28,325
繰延税金資産	20,243	16,786
その他	14,196	18,239
貸倒引当金	△4,478	△5,221
固定資産	75,673	106,333
有形固定資産	13,857	19,503
建物・構築物	5,365	5,170
機械・運搬具	548	564
土地	7,576	13,357
その他	366	411
無形固定資産	428	600
投資その他の資産	61,388	86,229
投資有価証券	59,072	82,057
その他	4,005	5,945
貸倒引当金	△1,690	△1,773
資産合計	399,626	423,430
負 債 の 部		
流動負債	223,197	244,516
支払手形	33,815	37,643
工事未払金	65,680	74,775
短期借入金	15,137	16,856
未成工事受入金	83,857	95,412
預り金	16,614	13,177
その他	8,093	6,651
固定負債	15,062	16,079
長期繰延税金負債	6,799	7,114
退職給付引当金	7,623	8,377
その他	638	587
負債合計	238,259	260,596
資 本 の 部		
資本金	19,838	19,838
資本剰余金	25,322	25,324
利益剰余金	107,141	108,992
当期末処分利益	(3,935)	(3,839)
株式等評価差額金	17,268	18,035
自己株式	△8,203	△9,357
資本合計	161,366	162,834
負債資本合計	399,626	423,430

損益計算書

(単位 百万円)

科目	前期 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	当期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
経常損益の部		
営業損益		
売上高	220,296	225,543
売上原価	191,801	198,916
売上総利益	28,494	26,626
販売費及び一般管理費	22,649	22,820
営業利益	5,844	3,806
営業外損益		
営業外収益	758	1,396
営業外費用	612	438
経常利益	5,991	4,763
特別損益の部		
特別利益	2,908	3,894
特別損失	1,599	1,469
税引前当期純利益	7,301	7,189
法人税、住民税及び事業税	180	180
法人税等調整額	3,527	3,248
当期純利益	3,593	3,761
前期繰越利益	342	78
当期末処分利益	3,935	3,839

キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科目	前期 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	当期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,224	△9,171
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,278	△41,818
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,135	△1,343
現金及び現金同等物に係る換算差額	△159	60
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	24,208	△52,272
現金及び現金同等物の期首残高	74,170	98,378
現金及び現金同等物の期末残高	98,378	46,106

利益処分

(単位 百万円)

当期末処分利益		3,839
任意積立金取崩額		
特別減価償却準備金取崩額	13	
固定資産圧縮積立金取崩額	63	
退職手当基金取崩額	1	77
合計		3,917
これを次のとおり処分する		
株主配当金(1株につき9円)	1,839	
役員賞与金(うち監査役分5百万円)	42	
任意積立金		
特別減価償却準備金	72	
固定資産圧縮積立金	0	
固定資産圧縮特別勘定積立金	178	
別途積立金	1,700	3,833
次期繰越利益		83



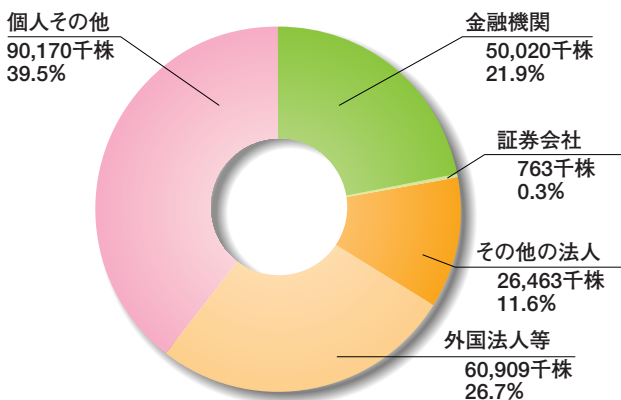
株式の状況 平成17年3月31日現在

会社の発行する株式の総数	480,376,000株
発行済株式の総数	228,326,133株
株主数	22,937名
大株主	

株主名	当社への出資の状況	
	持株数	出資比率
奥村組従業員持株会	千株 7,262	% 3.2
ザバンク オブ ニューヨーク トリーティー ジャスデック アカウント	6,968	3.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,640	2.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,329	2.8
株式会社りそな銀行	6,074	2.7
株式会社三井住友銀行	5,568	2.4
日本生命保険相互会社	4,593	2.0
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505025	4,235	1.9
住友不動産株式会社	3,398	1.5
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103	3,189	1.4

(注) 当社は自己株式23,891千株を保有しておりますが、上記から除いております。

所有者別分布状況



小断面水路トンネルのインバート改修工法を開発 ～はつりがらを再利用する高速インバート改修～

老朽化した発電用水路や農業用水路等の高速改修を図るため、内空断面幅2.5m前後の小断面既設水路トンネルを対象に、短工期で経済的に施工できるインバート改修工法を開発しました。

施工速度は、従来工法の約2倍となる580m/月が可能であり、工事中の断水による発電休止期間が短縮されるため、従来工法に比べ約10%のコストダウンが図れます。【平成16年4月】



コンクリート切削試験状況



「煙突内耐火煉瓦解体機」を開発 ～焼却施設の耐火煉瓦の分別解体が可能に～



煙突解体機全景

煙突の内側にある「煉瓦」とその主構造である「コンクリート」の分別解体工事として「煙突内耐火煉瓦解体機」を開発しました。

福岡県北九州市新日本製鐵戸畑構内での煙突解体工事（H=55m 煉瓦内径Φ2,200mm～Φ3,078mm 2本）で実証試験を行い、その性能を確認しました。本機械の開発によって、NOCC工法[※]と組み合わせた煙突解体のトータルシステムが完成され、耐火煉瓦およびコンクリートを同じ設備で解体することができます。

【平成16年4月】

※…新日本製鐵株との共同開発による塔状コンクリート構造物解体工法

新しいCSG混合装置を開発 ～福島県こまちダム上流仮締切堤 で実施施工～

台形CSGダムに使用する幅広い粒度のCSG材を安定した品質で経済的に連続大量混合するためのCSG混合装置を開発しました。

この混合装置を使用して、福島県発注のこまちダム建設（本体）工事（奥村組・秋田組JV施工）における上流仮締切堤の施工に適用し、良好な結果を得ました。【平成16年4月】

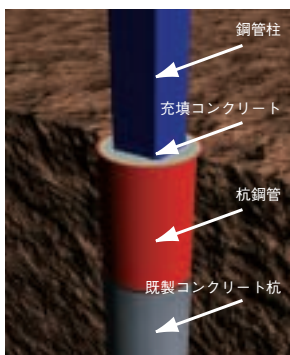


混合装置(56cm×75cm×400cm)

鋼管柱と既製杭を直接接合した杭頭接合法を開発 ～「ダイレクトシーピー構法」が

日本建築センターの基礎構造評定を取得～

鋼管柱と既製杭を直接接合した杭頭接合法「ダイレクトシーピー構法」を開発し、平成16年4月23日付で（財）日本建築センターの基礎構造一般評定（評定番号BCJ評定-FD0158-01）を取得しました。本構法は、「鋼管柱」を「既製コンクリート杭」の上部の鋼管コンクリート部に直接埋込み、両者を一体化して1柱1杭で建物を支持するもので、工期短縮と環境負荷の低減が図れます。【平成16年5月】



ダイレクトシーピー構法の構成

「リ・バースコンクリート」の大量製造に適したリ・バース号 (2号機)を導入

～解体コンクリート塊を全量使用する

現場製造再生コンクリート～

現場で発生した廃コンクリートを用いて再生コンクリートを製造する「リ・バースコンクリート[※]」。製造装置「リ・バース号」の大量製造に適した2号機を製作し、国土交通省近畿地方整備局 奈良国道事務所発注の「大和御所道路 八条高架橋下部工事」に導入しました。【平成16年8月】

※…現場で発生した解体コンクリートを破砕機により破砕し、その全量を骨材として、セメント・水・混和剤と練り混ぜて製造する現場再生コンクリートです。



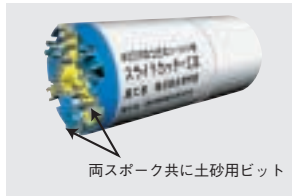
製造装置リ・バース号（2号機）の全景

スライドカッター工法を開発 ～滋賀県内で施工のシールド工事に適用～

軟弱粘性土層から巨石混じりの礫層まで、シールド掘進地盤の変化に応じて、カッターヘッドを最適な形態に即時変更できる「スライドカッター工法」を開発*し、滋賀県内のシールド工事に適用しました。【平成17年1月】 ※…奥村機械製作(株)との共同開発



地盤変化対応型シールド機



長距離対応型シールド機

NHK総合テレビ 「プロジェクトX～挑戦者たち～」に 奥村組が登場

阪神・淡路大震災で壊滅的な被害を受けたJR神戸線六甲道駅。2年ほかかると言われた復旧工事を、わずか74日間で成し遂げたエピソードがNHK「プロジェクトX」で取り上げられました。復旧にあたったJRや地元の方々とともに、六甲道駅の施工を担当した当社が番組に登場しました。

1月11日放送：NHK総合テレビ プロジェクトX～挑戦者たち～「鉄道分断 突貫作戦 奇跡の74日間」【平成17年1月】



当社職員らがスタジオ出演



日本経済新聞に 免震技術の全面広告を掲載

1月18日の日本経済新聞全国版（朝刊）に当社の免震技術をPRする全面カラー広告を掲載しました。【平成17年1月】

免震専用ホームページを開設

免震専用ホームページ「奥村組の免震WEB」を開設しました（<http://www.menshin-okumura.com>）。

「免震建物」「免震床」「免震台」そして既存建物を免震化する「免震レトロフィット」など当社の免震技術やそのメリット、実績などをわかりやすく紹介しています。【平成17年1月】





会社の概況

平成17年3月31日現在

創 業 明治40年2月
設 立 昭和13年3月
従 業 員 数 2,519名
HPアドレス <http://www.okumuragumi.co.jp>
事 業 所

- 本 社 〒545-8555 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
TEL. (06) 6621-1101 FAX. (06) 6623-7692
- 東京本社 〒108-8381 東京都港区芝5-6-1
TEL. (03) 3454-8111 FAX. (03) 5427-8103
- 技術研究所 〒300-2612 つくば市大砂387
TEL. (029) 865-1521 FAX. (029) 865-1522
- 札幌支店 〒060-0051 札幌市中央区南一条東1-5
(大通バスセンタービル1号館)
TEL. (011) 261-9261 FAX. (011) 251-5345
- 東北支店 〒981-8525 仙台市青葉区堤通雨宮町2-25
TEL. (022) 274-1231 FAX. (022) 275-1844
- 東京支社 〒108-8381 東京都港区芝5-6-1
TEL. (03) 3454-8111 FAX. (03) 5427-8111
- 北関東支店 〒330-0064 さいたま市浦和区岸町4-26-15
(住友生命浦和ビル)
TEL. (048) 827-0188 FAX. (048) 827-0268
- 東関東支店 〒260-0028 千葉市中央区新町18-14 (千葉新町ビル)
TEL. (043) 241-2255 FAX. (043) 244-5911
- 横浜支店 〒231-0021 横浜市中区日本大通60 (朝日生命横浜ビル)
TEL. (045) 662-1361 FAX. (045) 641-3502
- 北陸支店 〒950-0901 新潟市弁天2-1-1 (弁天ビル)
TEL. (025) 241-6160 FAX. (025) 241-6364
- 名古屋支店 〒453-8555 名古屋市中村区竹橋町29-8
TEL. (052) 451-1101 FAX. (052) 451-3264
- 関西支社 〒545-8555 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
TEL. (06) 6621-1101 FAX. (06) 6623-7692
- 神戸支店 〒651-0084 神戸市中央区磯辺通2-2-16 (三宮南ビル)
TEL. (078) 221-9355 FAX. (078) 251-3374
- 広島支店 〒730-0042 広島市中区国泰寺町1-7-22
TEL. (082) 241-2246 FAX. (082) 243-1416
- 四国支店 〒760-0020 高松市錦町1-8-41
TEL. (087) 851-9008 FAX. (087) 822-9286
- 九州支店 〒805-8531 北九州市八幡東区山王2-19-1
TEL. (093) 671-3131 FAX. (093) 661-1543
- 福岡支店 〒810-0022 福岡市中央区薬院1-13-8 (九電不動産ビル)
TEL. (092) 741-4431 FAX. (092) 741-4740
- 台湾支店 台北市信義路四段六號大安捷運廣場13樓之5
TEL.010-886-2-2709-6895 FAX.010-886-2-2709-6897

役員（平成17年6月29日現在）

●取締役・監査役

代表取締役社長	奥村 太加典	取締役	木下 義照
代表取締役	神原 裕一	取締役	牧野 卓三
取締役	田中 國幹	取締役	土谷 誠
代表取締役	西中 成	取締役	平子 高育
取締役	畝本 勝彦	取締役	江口 正則
取締役	秋山 和生	常勤監査役	長谷 英世
取締役	國井 義彦	常勤監査役	見方 益孝
取締役	櫻井 正邦	常勤監査役	渡辺 英因
取締役	田中 耕平	監査役	鳥山 半六
取締役	溝辺 弘樹	監査役	稲崎 清

（注）渡辺英因、鳥山半六、稲崎 清の3氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

●執行役員

※副社長執行役員	神原 裕一	執行役員	肥田 明義
専務執行役員	小関 周弘	執行役員	武田 健
※専務執行役員	田中 國幹	執行役員	武田 光
※専務執行役員	西中 成	執行役員	野沢 邦臣
常務執行役員	橋本 正	※執行役員	牧野 卓三
常務執行役員	小木 芳國	※執行役員	土谷 誠
※常務執行役員	畝本 勝彦	執行役員	南 兼一郎
※常務執行役員	秋山 和生	※執行役員	平子 高育
※常務執行役員	國井 義彦	※執行役員	江口 正則
常務執行役員	白波瀬 正道	執行役員	高見 一夫
※常務執行役員	櫻井 正邦	執行役員	今井 康次
※常務執行役員	田中 耕平	執行役員	高橋 憲正
※常務執行役員	溝辺 弘樹	執行役員	山口 俊男
※執行役員	木下 義照	執行役員	尾島 哲夫
執行役員	塚本 幸三		

（注）※印は、取締役兼務であります。

株主メモ

- 決算期 3月31日（年1回）
- 株主配当金 決算期現在の株主にお支払いいたします。
- 名義書換代理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
- （郵便物の）
送付先 〒183-8701
および 東京都府中市日鋼町1番10
連絡先 住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話（住所変更等用紙のご請求）
☎ (0120) 175-417
（その他ご照会）
☎ (0120) 176-417
- 同取次所 住友信託銀行株式会社 全国各支店
- 定時株主総会 6月中
- 公告掲載新聞 大阪市において発行する日本経済新聞
ただし、貸借対照表および損益計算書に係る情報は、当社ホームページ<<http://www.okumuragumi.co.jp/kessan/>>において提供しております。
-

